

今年度から65歳以上の皆さんの 介護保険料が変わります!!

介護保険制度は、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らせるよう、また介護が必要になっても安心して自立した生活が送れるよう社会全体で支えていく制度です。

介護保険法の規定により、2018年度～2020年度（第7期）までの介護サービスの見込み量の見直しを行い、第7期介護保険事業計画として新たな介護保険料を設定しました。

これまで

2015年度～2017年度
(第6期)

保険料
月額 5,400円

1,900円
アップ

これから

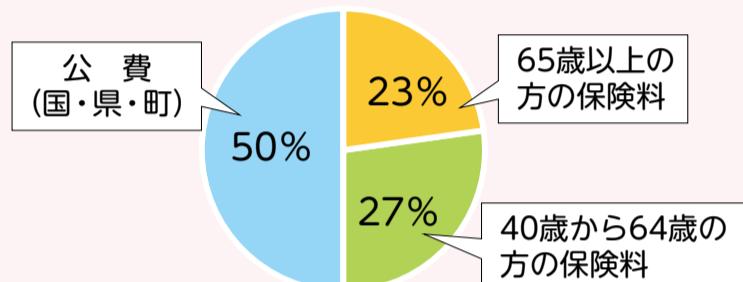
2018年度～2020年度
(第7期)

保険料
月額 7,300円

※この金額は月額保険料の基準額です。所得状況に応じて9つの段階に分かれます。

第7期介護保険の財源について

市町村で必要な介護サービス費の財源は次のとおりです。



65歳以上の方の第7期介護保険料（基準額）について

市町村で必要な
介護サービスの総費用
約70億円
(第7期の見込額)

×
65歳以上の方の負担分

介護保険料 (基準額)

87,600円(年額)
※基準額の月額は
87,600円÷12月
=7,300円です。

65歳以上の人数
約7,000人
(第7期の見込人数)

町民のみなさまがいつまでも健康でいることが保険料の抑制につながります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問 健康推進課 介護保険係 ☎ 62-1111 内線123

第6回 南阿蘇鉄道 沿線地域公共交通活性化協議会

3月29日（木）、南阿蘇村役場にて第6回の協議会が開催されました。南阿蘇鉄道の全線復旧・創造的復興に向け、持続可能な公共交通網構築のための計画などを協議内容です。

会議では、高森町と南阿蘇村で実施されたパブリックコメントの実施結果について、事務局より報告がなされました。

議事では、パブリックコメントを反映した計画案や今年度の事業取組について議論がなされ、承認されました。



今回の承認により計画策定となり、南阿蘇鉄道の1日も早い全線復旧と、「南阿蘇鉄道を軸とした持続可能な公共交通網の構築」を目指すことを目的として、計画に定めた基本方針のもと、今年度より具体的な施策に取組んでいくことになります。

タスキに復興の願いを込めて 2018南阿蘇鉄道復興友好駅伝大会



優勝したMAR-Minami Aso Railway (高森町・南阿蘇村連合) チーム

■順位■
3位 南阿蘇中陸上部
2位 高菜漬け過激団A
1位 MAR (高森町・南

アスチの交通の要である南阿蘇鉄道の各駅舎を1本のタスキで繋いでいました。当日はあいにくの雨でしたが、熱いレースが展開されました。結果は次の通りです。



参加者は春の南阿蘇の景色を楽しみながら歩きました。

心行を中間地点とする8キロコースに参加しました。

高SPOも団体賞を頂き

例の秀岳館高校・雅太鼓の迫力ある演奏が披露されました。そこに参加者も飛び入り参加し、大いに盛り上りました。

最後に抽選会が行われ、高SPOも団体賞を頂きました。

終始笑顔の絶えないイベ

